

特定非営利活動に関する外部評価の評価項目について

評価対象法人	特定非営利活動法人古材文化の会
評価実施年月日	令和5年11月8日
評価者氏名（職名）	浅井 定雄（ふるさとの良さを活かしたまちづくりを進める会）
評価対象年度（期間）	令和4年度（令和4年10月1日～令和5年9月30日）

1 法人の事業活動、組織運営等に関する状況

（1）事業活動について

ア 事業計画等を策定しているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
① 各事業年度の事業計画は、組織的な合意形成（総会・理事会等）に沿って策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 法人の目的を達成するための中長期的計画を策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 法人の目的を達成するための事業を主たる事業として実施しているか。

法人自己評価		外部評価	
はい	いいえ	はい	いいえ
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

→ 法人自己評価が「はい」の場合、以下の項目について記入

項 目			法人全体の労力のうち 各項目が占める割合 (※1)
事業 (※2)	主たる事業	第1位：(事業名を記載) 木造建築文化の継承と発展事業	35%
		第2位：(事業名を記載) 古建築及び古材の活用促進事業	15%
		第3位：(事業名を記載) 資源と共存する社会の実現事業	15%
		このほかの事業	5%
	主たる事業以外の事業		—
事業以外 (管理部門等)			30%

※1 例：総従事時間数に占める各事業及び事業以外（管理部門等）への従事時間数の割合（表の合計は、100%となる。）

※2 実施している事業の数の関係などで、「主たる事業」の「第2位」、「第3位」、「このほかの事業」欄及び「主たる事業以外の事業」欄に記入する内容がない場合は、「－」を記入

（2）組織運営について

ア 定款に定める権能に基づき、総会で審議・意思決定が行われているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
① 定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し、議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③ 決議や議事録署名人の選任、議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 【定款で理事会の設置を定めている場合】 定款に定める権能に基づき、理事会で審議・意思決定が行われているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
① 定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し、議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。また、総会の審議事項との区分は明確か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③ 決議や議事録署名人の選任、議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

ウ 監事による監査は適正に行われているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
① 監事はその法人における特別な立場を理解し、第三者性及び公正性が確保されているか（予算・決算書の作成者が、監査まで行っていないか等）。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 監事は法人の理事や職員を兼務していないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③ 監事は定款に定める職務を執行しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

（３）情報公開について

法人に関する情報を公開しているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
① 活動の状況や法人運営に係る情報をホームページ等の情報開示ツールで発信しているか。また、適時に更新しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 活動の報告等を会報誌等で情報発信しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③ 法定の閲覧書類（事業報告書等、役員名簿、定款等）はいつでも閲覧することができる状態か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④ 事業報告書等の記載内容は、外部に対して理解してもらえるように工夫※して作成されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※ 例：概要の記載や、写真やデータなどを用いたレイアウト等、読み手に対して内容を分かりやすく伝える工夫

（４）コンプライアンス（法令遵守等）について

コンプライアンス（法令遵守等）の観点から組織として取組を推進しているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
① 事業・活動に関連する法令※を把握し、遵守しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 重要な事項や個人情報を含むデータ・書類等のリスクマネジメントを行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※ 対象となる法令：特定非営利活動促進法，登記に関する法令（組合等登記令），税に関する法令（法人税法等），労務に関する法令（労働基準法等），事業ごとに適用される法令（例：介護保険制度に基づくサービス提供の場合は、介護保険法）など。

(5) 外部評価について

活動内容を評価し、改善する仕組みを有しているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
① これ以前に外部評価を受けたことがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 外部評価を受けた結果を、理事会等で審議する機会を設ける等、改善する機能を有しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2 法人に対する支援の状況

(1) 寄附について

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
① 法人の事業活動のため、寄附の募集を行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② より多くの寄附を受けるための工夫を積極的に行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

→ ①の法人自己評価が「はい」の場合、以下の項目について記入

項 目	法 人 記 入
① 寄附の呼掛け対象	会員、会報を寄贈している個人、団体
② 寄附を獲得するための取組・工夫（会報誌や法人ホームページで募集、イベントでの呼掛け 等）	会報やホームページで会の活動への寄附を呼びかける
③ 評価対象年度における寄附者の人数	42名
④ 寄附金の増減及びその理由	評価対象年度の前年度から (大幅増・増・〇 ほぼ増減なし・減・大幅減) <理由>
⑤ 寄附の獲得に取り組むうえでの課題	会の取組を広報すること。会の活動目的や活動内容を宣伝すること。

(2) 寄附以外の支援について

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
① 寄附以外に、市民、地域団体、行政等から何らかの支援（ボランティア、法人実施事業への協力、補助金・助成金等）を受けているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② ①の支援をより多く受けるための工夫を積極的に行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

→ ①の法人自己評価が「はい」の場合、以下の項目について記入

項 目	法 人 記 入
① 支援の概要 (ボランティアの場合は従事人数、従事時間数、従事内容など)	◎会の自主事業への補助金 ◎従来の会の活動は、会員で構成される部会があり、月一回の定例会や部会主催の見学会などのイベントに、ボランティアで関わっています。(別ファイル有) ◎会は史跡公園の管理を受託していますが、草刈りなど年に数回、会員や関係者に声をかけ協力してもらっています。また、公園管理をしている中で、近隣の方々と情報交換などを行うことがあります。(台風や大雪などの際に史跡公園及び管理等への目配りなどの協力を得られる)

② 寄附以外の支援を獲得するための取組・工夫	<p>◎活用可能な補助金情報の収集</p> <p>◎ボランティアを含め活動に共感する人を集めるには、会の活動を知ってもらうことが必要考え、団体ホームページの改善を進めています。</p> <p>◎会発足から30年が経ち、活動が多岐に亘る中、部会以外の活動グループも増え、各々のグループでボランティアの獲得や協力者を増やす工夫をしています。</p> <p>例えば、一般の方も含むボランティアグループに「応援隊」という呼称をつけラインで連絡を取り合い、イベント等が行われる際に準備段階から関わってもらっています。</p>
③ 寄附以外の支援の獲得に取り組むうえでの課題	<p>◎活用可能な補助金情報を集める工夫がまだまだ不足</p> <p>◎中心的に活動をしている世代以外（主に若い世代）や地域を含む一般の方々と社会的課題を共有していくには、どのような活動が良いのか、十分な議論や考察ができていない。</p>

3 法人の事業活動に関する所見

※ 活動の意義・成果等，広く社会に対して活動の成果を発信しているか，地域団体等の他団体との連携の状況など。

来年度は古材文化の会は任意団体の発足から30年を迎えるが、活動拠点を得て新しい段階に入ったと言える今こそ、これまでの活動の成果や意義について整理を行い、これからの数十年を見通した活動のあり方について検討を加えることが大切である。また、この検討の経過や結論を文書に記録して残すことで会員間での意見の共有や活動の継承が図れる。

少子高齢化に伴い、急速に社会全体の先行きが不透明となっていることから、行政を含む他団体との連携を抜本的に強化することが必要である。その上でこれらの行政や他のNPOや市民活動団体、企業などと連携して、歴史的建造物の保存・活用等の社会課題の解決を図る活動に取り組むことが望まれる。

4 法人の組織運営に関する所見

※ 財務管理の透明性，組織体制の状況など。

前述のように、他団体との連携強化及び活動の継続を行っていくためには、法人の事務局スタッフの拡充が必要である。そのために、会の財務管理の透明性を高め、事業収入の拡大、会費・寄付金の拡大、事業の効率化など、収益構造を改善するという目標を定め、理事会を中心にNPO法人古材文化の会としての人事及び財務のあり方について検討を行うこと。

5 法人に対する支援に関する所見

※ より多くの寄附や寄附以外の支援を受けるための工夫をしているかなど。

一般的な工夫を行っているが、会の目的や活動内容を広く市民に知ってもらうための活動が不足している。

《評価対象法人記入欄》

6 外部評価結果への対応状況

外部評価により提言・指摘等を受けた事項に対する対応状況（今後対応する場合は対応予定）

提言・指摘等を受けた事項	対応状況又は対応予定
来年度は古材文化の会は任意団体の発足から 30 年を迎えるが、活動拠点を得て新しい段階に入ったと言える今こそ、これまでの活動の成果や意義について整理を行い、これからの数十年を見通した活動のあり方について検討を加えることが大切である。また、この検討の経過や結論を文書に記録して残すことで会員間での意見の共有や活動の継承が図れる。	第 30 期の活動として、理事会としてこれまでの活動の成果や意義について整理を行い、これからの数十年を見通した活動のあり方について検討を加える。同時に、この検討の経過や結論を文書に記録する。
少子高齢化に伴い、急速に社会全体の先行きが不透明となっていることから、行政を含む他団体との連携を抜本的に強化することが必要である。その上でこれらの行政や他の NPO や市民活動団体、企業などと連携して、歴史的建造物の保存・活用等の社会課題の解決を図る活動に取り組むことが望まれる。	山科に事務所を移転したことから意識的に山科区の行政や他団体との交流を行い、相互理解を図る。
前述のように、他団体との連携強化及び活動の継続を行っていくためには、法人の事務局スタッフの拡充が必要である。そのために、会の財務管理の透明性を高め、事業収入の拡大、会費・寄付金の拡大、事業の効率化など、収益構造を改善するという目標を定め、理事会を中心に NPO 法人古材文化の会としての人事及び財務のあり方について検討を行うこと。	会の理事会としての人事及び財務のあり方について検討を加え、会の財務管理について検討する。特に、事務スタッフの処遇の改善と人員の拡充に努力する。同時に、収益構造の改善に意識的に取り組む。

備考（審査委員会のコメント）

職員体制の強化については、さらに取組を進めていただきたい。寄附集めについては、新型コロナウイルス感染症の収束に伴う対面での活動再開に合わせ、あらゆる機会を捉えて、法人の理念に賛同する方に向け呼掛けを行っていただきたい。

引き続き、山科をはじめとした地域により貢献する事業のあり方について検討し、法人に対する支援や寄附金の獲得に繋げていただきたい。